

関東鹿児島県人会連合会ふるさと訪問

まずはカミングアウト!? 竹之内理事長とタッグを組んで種子島屋久島訪問を強力にPR、まさか今年実現とは望外の喜び! 尾郷会長の「屋久島へ一度行ってみたい」発言(?)が援護射撃かな(?)も感謝)。

課題は2泊3日の日程と視察内容、先に屋久島上陸次に種子島と決め、屋久島の視察時間が少ないと問題視、「羽田を第1便にしよう」T理事長提案、羽田早朝5時集合決定。鹿児島・屋久島前泊含め往復3コース設定。屋久島視察午前10時スタートが実現。さらなる課題は視察コース。登録も人気も第1位世界自然遺産・屋久島の幾多の観光資源の中から、与えられた数時間に合わせて対象を厳選。屋久杉自然館、千尋滝、モッコヨム岳、屋久杉ランド、武田屋久杉工芸加工場を推薦して、屋久島町松本観光課長に相談し決定。

苦悩の甲斐あり、「1月に35日雨が降る(林芙美子)」屋久島で当日は天候に恵まれ、山紫水明、空気清浄、絶好の他に例のない景観が好評で、特に屋久杉ランドの樹齢3千年紀元杉の雄大荘厳雄姿、周囲の紀元前縄文期そのまま屋久杉の森大自然散策(最短30分コース)は絶品との評価(女性の賛美するお声が耳に届き)、野生猿子猿家族遭遇、屋久島入門の役割は果たせたかと、ほっと納得させて頂いた。

夜の現地ゲスト38名との交流は、会場の「ホテルまんてん」のオーナー関東屋久島会・計屋会長に宿泊、懇親会を全面委任、アトラクション含め完璧に歓迎を演出頂いた。(交流会開会の挨拶を3日3晩練りぬいて緊張の中務めた小生も役割果たしたか!?)。

翌日10時に高速艇に乗船、11時前に種子島に上陸、屋久島の使命を終え、種子島の代表T理事長、森さんほかにバトンタッチ、ほっと安堵し、種子島コースに移行、素晴らしい人情、食材、歴史等々の温かいおもてなしに没入した。

参加者のご厚意とお世話頂いた関係者に心から感謝御礼申し上げます!

関東屋久島会前会長 関東鹿児島県人会連合会副会長 NPO法人さいたま市鹿児島県人会参与 岩川尚美